

# 桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略 各施策・事業のKPI達成状況

# 基本目標 1 地域の資源を活用した魅力ある雇用を創出する

安定した「しごと」づくりを行い、「しごと」と「ひと」の好循環を確立するため、企業誘致を推進するとともに、新産業の創出や既存企業における業務・業容拡大などにより地域産業の活力を引き出すほか、労働環境の質の向上を図ることによって潜在的な労働供給力を掘り起こすなど、森林資源をはじめとする地域の資源を活用した魅力ある雇用を創出する。

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度 目標値
有効求人倍率	0.85 (平成27年 3月)	0.94 (平成28年 3月)	1.06 (平成29年 3月)	未公表		— (毎年度上昇)

## (1) しごとと環境の創出

### ① 新たな雇用やしごと形態の創出

No.1~4、加速

### ② 創業促進・支援

No.5~6、推進①

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
新規雇用者数	—	31人 (延べ)	117人 (延べ)	187人 (延べ)		300人 (延べ)
新規創業者数	14人	18人	28人	22人		20人 (毎年度)

## (2) 地場産業等の活性化

### ① 地場産業等の活性化

No.7~17

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
海外販路開拓支援事業による商談件数	96件	95件	166件	182件		150件 (毎年度1割増)

## (3) 農林業の振興と成長産業化に向けた取組

### ① 農産物等の有効活用と担い手の確保

No.18~21

### ② 森林資源の活用による林業の活性化と水源の活用

No.22~23

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
新規就農者数 (雇用就農含む)	10人	18人	5人	12人		15人 (毎年度1人増)
林業従業者数	16人	17人	20人	20人		22人

# 基本目標 2 人口の市外流出に歯止めをかけ、移住・定住を促進するとともに、交流人口の拡大による地域の活性化を目指す

恒常的に続く若年層の流出に歯止めをかけるため、歴史、伝統・文化、自然といった本市が有する貴重な資源の付加価値を高めながら有効活用し、様々な分野において人口減少対策を実施することで、移住・定住の促進を図る。また、様々な特色あるイベントの開催や観光振興を推進することで、交流人口の拡大を図るとともに、地域の活性化を目指す。

KPI (重要業績評価指標)	H26 年 基準値	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年	H31 年 目標値
社会増減数	772人減	588人減	485人減	推計困難 ※		386人減

※参考：平成28年406人減  
平成29年475人減

## (1) 移住・定住の促進

① 移住・定住情報の提供及び空き家等の活用

No.24~26、推進①

② 移住・定住者への支援

No.27~31、加速

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
①相談件数 ②空き家・空き地バンク 成約件数	①245件 ②19件	①401件 ②18件	①337件 ②37件	①319件 ②29件		①350件 (毎年度) ②20件 (毎年度)
転入者数(1~12月)	2,667人	2,897人	2,857人	推計困難 ※		3,000人

※参考：平成28年1~7月末：1,761人  
平成29年1~7月末：1,667人

## (2) 地域の資源を活用した観光振興

① 地域の資源の有効活用

No.32~37

② 観光拠点整備と効果的な情報発信

No.38~41、加速、推進②,③

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
①桐生が岡動物園来園者数 ②桐生が遊園地遊器具延利 用者数 ③MAYU利用者数	①314,802人 ②948,835人 ③6,104人	①428,539人 ②1,096,359人 ③5,189人	①398,340人 ②1,057,837人 ③5,188人	①360,000人 ②1,100,000人 ③5,200人		①320,000人 ②950,000人 ③6,300人
観光入込客数(1~12月)	3,855,000人	4,154,700人	4,297,500人	4,300,000人		4,190,000人

# 基本目標 3 安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるよう、若い世代の希望をかなえる

生涯未婚率の上昇や晩婚化・晩産化による少子化の進行を打開するため、結婚・妊娠・出産・子育ての各段階に応じた切れ目ない支援を行うとともに、若い世代が安心して子育てができる環境を整備するほか、未来を創造する子どもたちを育成するため、本市独自の特色ある教育の充実を図る。

## (1) 結婚・妊娠・出産・子育ての支援

### ① 結婚・妊娠・出産のための支援

No.42~43

### ② 子育て世代の負担軽減

No.44~47

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度 目標値
合計特殊出生率	1.33	1.21	未公表	未公表		1.41

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
市が支援する婚活イベントにおけるカップル成立数	20組	17組	18組	40組		20組 (毎年度)
第3子以降の各種無料化事業	—	継続 ※No44未実施	継続 ※No44未実施	継続 ※No44未実施		継続

## (2) 安心して子育てができる環境整備

### ① 安心して子育てができる環境整備

No.48~53

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H30 年度 目標値
市民アンケートによる“保育施設整備について”の満足度割合 [偶数年度実施]	37.6%	—	32.9%	—		39.9%

## (3) 特色ある教育の充実

### ① 特色ある教育の充実

No.54~60

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H30 年度 目標値
市民アンケートによる“子どもの教育の場として”の満足度割合 [偶数年度実施]	41.5%	—	44.6%	—		43.4%

# 基本目標 4 広域的な視点かつ将来を見据えた、地域の特徴に応じたまちづくり

「しごと」と「ひと」の好循環を更に強固なものにするためには、「まち」の活性化が不可欠である。安心して暮らすことのできる社会環境をつくり出すため、本市のみならず、地域の実情を的確に捉え、広域的な視点かつ将来を見据えた、地域の特徴に応じたまちづくりを行う。

## (1) 安全・安心で住みやすい環境づくり

① 地域防災体制の整備

No.61

② 保健・医療・介護体制やサービスの充実

No.62~67

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H30 年度 目標値
市民アンケートによる満足度割合[偶数年度実施] ① 毎日の暮らし(平均値) ② 地区の生活環境(平均値)	① 47.1% ② 54.7%	—	①47.6% ②52.2%	—		(上昇) ① — ② —

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
自主防災組織の組織率	67.1%	69.5%	70.3%	76.8%		100%
市民アンケートによる満足度割合[偶数年度実施] ①老後の生活の場 ②病院や診療所の利便さ	①46.3% ②57.9%	—	①45.5% ②52.6%	—		①49.0% ②59.3%

## (2) 将来を見据えた計画的なまちづくり

① 環境先進都市実現に向けた取組

No.68

② 計画的な地域づくりの推進

No.69~72

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
市が実施する具体的な取組数	—	40	44	46		66
計画(構想)の策定及び推進	—	未策定 ※No71着手	未策定 ※No70,72着手 No71策定完了	未策定 ※70,72着手 No71推進		策定完了

## (3) 地域間連携に向けた取組

① 地域間連携に向けた取組

No.73~76

KPI (重要業績評価指標)	H26 年度 基準値	H27 年度	H28 年度	H29 年度 見込み	H30 年度	H31 年度 目標値
おりひめバスの利用者数	407,471人	393,202人	403,356人	410,000人		410,000人